

第68回全日本中学校通信陸上競技大会栃木県大会における 新型コロナウイルス感染症対策 (日本陸上競技連盟 陸上競技活動再開についてのガイダンス より)

栃木県中学校体育連盟陸上競技専門部

1. 感染防止対策について

- (1) 医師／保健師／看護師のいずれかを医務室に常駐させます。
- (2) 医療用個人防護具（フェイスシールド、手袋、マスクなど）を準備します。

2. 来場制限について

- (1) 3密を回避するため、参加者等は次のよう到来場制限を行います。なお、感染状況により、来場制限を変更する場合があります。
 - ① 応援生徒：申込書類の様式1に掲載されている選手数の2割程度とします。
 - ② 保護者：申込書類の様式1に掲載されている選手1名に対し、保護者1名（未就学児を除く）とします。
該当選手の競技が終了しましたら、速やかな退場をお願いします。

3. 入場規制について

- (1) 3密を回避するため、参加者等は次のように主競技場への入場規制を行います。
 - ① 応援生徒：芝生スタンドのみ入場可。
 - ② 学校関係者：芝生スタンド、メインスタンドのみ入場可。
 - ③ 保護者：メインスタンドのみ入場可。
 - ④ 部活動指導員：学校ベンチ、コーチングエリアのみ入場可。※選手、応援生徒はメインスタンドに入ることはできません。
- (2) 競技役員、学校関係者、保護者、部活動指導員、外部指導者は、大会会場では必ずADを装着すること。（部活動指導員、外部指導者の申請は、年間で一度行えば良いこととします。）
- (3) メインスタンドの開場は8時30分とします。

4. 対象者毎の配慮事項

- (1) 共通事項
 - ① 競技役員、生徒役員、競技者、応援生徒、保護者、部活動指導員、外部指導者は、大会2週間前から栃木県中体連が指定する参加者体調チェック表を記入し、大会当日、主催者に提出してください。
 - ② マスク着用、手洗い・洗顔を徹底してください。
 - ③ 3密回避行動を心掛けてください。
 - ④ 声を出しての応援、集団での応援、動作前の発声は禁止します。
- (2) 競技者
 - ① 運動中はマスク着用はしなくても良いが、移動中、待機中はマスクを着用してください。
 - ② ウォーミングアップは個別に行ってください。
 - ③ 競技用具使用後は手洗い・手指の消毒をしてください。
 - ④ メインスタンド下にある更衣室の滞在は短時間とします。
 - ⑤ 運動中につばや痰を吐くことは極力行わないでください。
 - ⑥ ゴミは持ち帰りとします。
- (3) 競技役員・生徒役員
 - ① 競技者と接触を減らす工夫をしてください。
 - ② 各種機器などの共用物の使用後は手洗い・手指の消毒・洗顔をしてください。

5. 競技の配慮事項について

- (1) 競技中やフィニッシュ後に倒れ込んだ競技者のケアは、防護体制（マスク、フェイスシールド、使い捨て手袋など）を整えたスタッフで対応します。
- (2) 競技後は手指の消毒を行った後、手洗い・洗顔を徹底するよう促します。
- (3) 記録発表はインターネットを活用した発表を行います。
- (4) 開会式、閉会式は行いません。

【フィールド競技】

- (1) 待機場所ではソーシャルディスタンスを確保してください。
- (2) 試技の前後に手指の消毒を実施し、競技中に不用意に手で顔を触らぬように注意してください。
- (3) 滑り止め（炭酸マグネシウム）は、競技者の持ち込みを可とします。

6. 施設における配慮事項について

- (1) 受付では、フェイスシールドを準備し対応します。
- (2) 入退場口では、検温を実施します。また、手指の消毒を行ってください。
- (3) 横断幕、のぼりは設置規定に基づいて設置してください。